

## 第 79 回 教育研究評議会 議事要録

|     |   |
|-----|---|
| 日 時 | 平成 29 年 1 月 18 日 (水) 13 : 30~14 : 50  |
| 場 所 | 本部管理棟 5 階会議室  |
| 出席者 | 脇口学長、櫻井理事 (総務・国際・地域担当)、藤田理事 (教育・附属学校園担当)、執印理事 (研究・医療担当)、箱田理事 (財務・労務担当)、石川副理事、藤本副理事、菅沼副学長、岩崎副学長、受田副学長、奥田副学長、小島副学長、飯國副学長、藤原副学長、中川学長特別補佐、深見学長特別補佐、藤田教育学部長、鈴木理学部長、本家医学部長、上田地域協働学部長、田中大学院黒潮圏総合科学専攻長、遠藤人文社会科学系長、後藤自然科学系長、藤枝医療学系長、大島総合科学系長、近藤共通教育主管、徳山海洋コア総合研究センター長、横山医学部附属病院長、岩崎センター連絡調整会議議長、米村評議員、由利評議員、關評議員、大石評議員 |
| 欠席者 | 辻田副学長、吉尾人文社会科学部長、尾形農林海洋科学部長、栗原大学院看護学専攻長、岩佐評議員、岡谷評議員   |
| 陪 席 | 大崎監事、北添監事   |

### 〔配付資料〕

- 資料 1-1 国立大学法人高知大学の中期目標新旧対照表
- 1-2 国立大学法人高知大学の中期計画新旧対照表
- 資料 2-1 平成 27 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について (通知)
- 2-2 国立大学法人等の平成 27 年度評価結果について
- 2-3 機能強化に向けた取組状況一覧
- 2-4 国立大学法人・大学共同利用機関法人の改革推進状況
- 資料 3-1 平成 28 年度年度計画進捗状況一覧表
- 3-2 平成 28 年度年度計画進捗状況報告書
- 資料 4-1 「平成 27 年度教員の自己点検・評価」学部等別専任教員提出率一覧
- 4-2 平成 27 年度「教員活動の状況」分析について
- 4-3 平成 27 年度教員活動の状況【資料編】
- 資料 5 国立大学法人高知大学における教授選考の在り方について (案)
- 資料 6-1 研究活動上の不正行為に関する現行規則との相関図
- 6-2 国立大学法人高知大学における研究活動上の不正行為への措置等に関する規則の改正等について
- 6-3 高知大学における研究活動に関する取組指針等 (改正案)
- 6-4 高知大学における研究活動に関する取組指針の改正等新旧対照表 (案)
- 6-5 国立大学法人高知大学研究不正防止対策推進室規則 (案)
- 6-6 規則改正等スケジュール
- 6-7 (参考) 文部科学省「研究機関における公正な研究活動の推進に資する促進モデル調査」について (報告)
- 6-8 (参考)「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」に基づく取組状況に係るチェックリストの結果を踏まえた対応等について (通知)
- 資料 7 平成 28 年度高知大学研究顕彰制度「研究功績者賞」「若手教員研究優秀賞」「大学院生研究奨励賞」について
- 資料 8 知的財産の活用状況について

議事に先立ち、第 77 回及び第 78 回教育研究評議会議事要録 (案) の確認が行われ、異議なく承

認された。

〔議題〕

1. 中期目標・中期計画の変更について

櫻井理事から、資料1-1、1-2に基づき、中期目標・中期計画の変更について説明が行われ、審議の結果、了承された。

2. 平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

櫻井理事から、資料2-1～2-4に基づき、平成28年11月15日付けで国立大学法人評価委員会より通知のあった「平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果」について報告が行われた。

評議員より、主な取組として挙げられた女性後継者テニユアトラック制を一層活用してほしいとの要望があった。

3. 平成28年度年度計画進捗状況について

櫻井理事から、資料3-1、3-2に基づき、平成28年度年度計画進捗状況等について報告が行われた。

4. 平成27年度「教員の自己点検・評価」について

櫻井理事から、資料4-1～4-3に基づき、平成27年度「教員の自己点検・評価」について概要の説明が行われた後、岩崎IR・評価改革機構IR・評価分析室長より詳細な報告が行われた。

5. 国立大学法人高知大学における教授選考の在り方について

櫻井理事から、資料5に基づき、国立大学法人高知大学における教授選考の在り方について説明が行われ、審議の結果、了承された。

6. 国立大学法人高知大学における研究活動上の不正行為への措置等に関する規則の改正等について

執印理事から、資料6-1～6-8に基づき、国立大学法人高知大学における研究活動上の不正行為への措置等に関する規則の改正等について概要の説明が行われた後、研究国際部長から詳細な説明が行われ、審議の結果、了承された。

評議員より、若手教員、学生に対してコンプライアンスの徹底を啓発していくべきであるとの意見があった。

7. 平成28年度高知大学研究顕彰制度（研究功績者賞、若手教員研究優秀賞、大学院生研究奨励賞）の選考結果について

執印理事から、資料7に基づき、平成28年度高知大学研究顕彰制度（研究功績者賞、若手教員研究優秀賞、大学院生研究奨励賞）の選考結果について報告が行われた。

8. 知的財産の活用状況について

下方地域連携推進センター知的財産部門長から、資料8に基づき、知的財産の活用状況について報告が行われた。

評議員より、教員からの情報提供が新たなライセンス収入や外部資金の獲得に繋がる場合もあるため、各部局に対して関係部署への積極的な情報提供の依頼が行われた。

## 9. その他

- ・櫻井理事から、机上配付資料に基づき、修学支援基金の受入状況について報告が行われた。
- ・櫻井理事から、教職大学院の設置についての現状報告及び今後の大学院改組・卓越大学院設置に向けての協力依頼が行われた。
- ・学長から、3つのポリシーについて、外部にもわかりやすくするため、学生への協力依頼をしてみてもどうかとの提案がされた。
- ・学長から、本学の広報に関して、スマートフォンで閲覧できる環境を整えていくべきであるとの意見があった。

以 上